

地区の概要

| | |
|---------|-----------|
| 設立年度 | 平成19年度 |
| 認定農用地面積 | 田 1,780a |
| 農業用施設 | 水路、農道、ため池 |

・主な活動、特徴的な活動

主な活動としては、遊休農地発生防止のための保全管理、畦畔・法面の草刈り、鳥獣害防護柵等の保守管理、水路・農道・ため池の草刈り、水路の泥上げ、点検・診断結果に応じた各施設の補修などを行っている。

特徴的な活動としては、「稲作勉強会・稲刈り体験学習（学校教育等との連携）」、「年間を通じた景観作物の植栽（向日葵・コスモス・マリーゴールド等）」、「構成員による水路等の直営施工」などを行っている。

・取り組んでよかったことや、アピールしたいこと

稲作勉強会・稲刈り体験学習を行うことで、地元小学校との繋がりができ、児童へ米作りを通じた農業全般の知識や理解を深める機会ができた。また、景観作物の植栽により、地域美化にも貢献している。

・取組前から変化したことや今後の目標など

農地管理者の高齢化は避けられないことから、地域の農事組合法人との連携を強化（高齢者が管理する農用地の集約等）し、地域一体で農業を継続できる体制を目指す。



稲刈り体験学習



景観作物の植栽風景



構成員による直営施工

三和保全会 (神石郡神石高原町小島)

地区の概要

| | |
|---------|----------|
| 設立年度 | 平成30年度 |
| 認定農用地面積 | 田 1,830a |
| 農業用施設 | 水路、農道 |

・主な活動、特徴的な活動

主な活動としては、遊休農地発生防止のための保全管理、畦畔・法面の草刈り、鳥獣害防護柵等の保守管理、水路・農道の草刈り、水路の泥上げ、点検・診断結果に応じた各施設の補修などを行っている。

特徴的な活動としては、「岩垂草などの景観作物の植栽」や「遊休農地発生防止のため休耕地へのさつま芋の植付け」や「保全管理の省力化を目的としたグラウンドカバーの取組」などを行っている。

・取り組んでよかったことや、アピールしたいこと

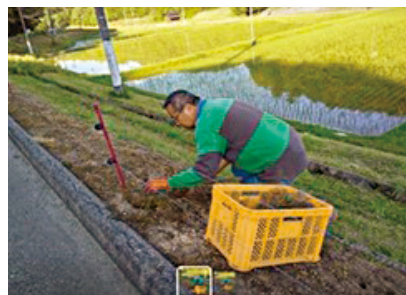
過疎化が避けられない中、休耕地や畦畔・法面等の保全管理の省力化は地域の喫緊の課題であるが、この事業に取り組んだことによって、法面への岩垂草の植栽や、休耕地へのグラウンドカバー植栽など、様々な研究や実践ができています。

・取組前から変化したことや今後の目標など

交付金を活用することで、保全管理作業の参加日当などを賄えるようになり、農家以外の参加者が増えた。今後も引き続き、農家と非農家が協力し農地等を保全できる環境を維持したい。



休耕地へのさつま芋の植付け



景観作物の植栽 (岩垂草)



保全管理省力化の取組
(グラウンドカバー植栽)